

## 2023年度生命科学科 高校生ゼミナール（体験入学）のご案内

東京都立大学 理学部生命科学科

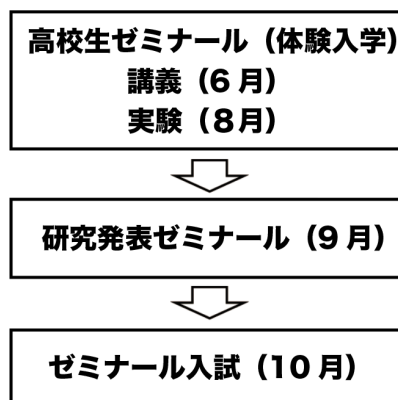
大学で生物学や基礎的な生命科学を学びたいと考えている高等学校・中等教育学校（以下「高校等」という）の皆さん、大学での授業や実験をまず体験してみませんか。大学の希望進路が決まっていない皆さんも、生物や生物学に強い興味があれば、大学の生物学の授業を試しに受けてみませんか。

本学の生命科学科では、大学の生物学の授業をじっくりと受けてみたい高校等の生徒を対象に、講義と実験の体験入学の機会を設けています。

### \*生命科学科ゼミナール入試（10月実施、11月合格発表）

ゼミナール入試は、「ペーパーテストで測れる学力だけでなく、個性や創造性が豊かで、意欲にあふれた学生を受け入れる」入試方式の一つです。国語、数学、化学、英語の基礎的学力があり、発想力、理解力、論理性、コミュニケーション力が豊かで、教科の学習以外の活動にも力を入れて取り組んで来た方には、ぜひ応募していただきたいと思えます。

出願には、「生命科学科研究発表ゼミナール」（9月実施）の修了が必要です。「高校生ゼミナール（体験入学）」（6-8月実施）を修了すると、「生命科学科研究発表ゼミナール」に応募できます。



\*研究発表ゼミナール、ゼミナール入試の詳細につきましては、本学生命科学科 Web ページ、本学入試案内の Web ページに案内予定です。

高校生ゼミナール自体は、ゼミナール入試への出願を考えていない方の受講も歓迎します。高校生ゼミナールの受講には、受講料は必要ありません（交通費は各自でご負担ください）。

＜これまでの受講生からのメッセージ＞・生物が本当に好きな人に勧めたい。・実験観察が好きな方に勧めます。・人と話したり協力して何かをするのが好きな人に勧めます。・生物が好きであることはもちろんですが、発言力を持っていて、英語・化学にも興味があるといいと思います。・大学の選択を誤らないためには、授業を実際に受けてみるのが一番だと思います。・学校の授業では満足できない人は楽しめると思います。・ライバル達と一緒にあって互いの力を伸ばしあうということを、このゼミナールでぜひ一度体験してみてください。・入試に関係なく受講するだけでも、自分にとってとても良い経験になると思います。

1. 対象者：大学で生物学や基礎的な生命科学を学ぶことを考えている以下の（1）～（3）の者

- (1) 高等学校（全日制課程）2年生又は3年生
- (2) 高等学校（定時制課程）3年生又は4年生
- (3) 中等教育学校5年生又は6年生

## 2. 募集人数

講義 約 250 名以内

実験 60 名以内

募集人数を超える応募があった場合は、講義では、応募時に記載していただく「興味のある生物分野についてのエッセイ」による選考を行います。また、実験では、講義で提出していただいた感想やレポートを参考に選考します。

## 3. 日程（変更する場合があります。時間は超過する場合があります。）

講義

6月3日（土） 15:00 ～ 18:10

6月10日（土） 15:00 ～ 18:10

6月17日（土） 15:00 ～ 18:10

実験（対面）

8月9日（水） 10:00 ～ 16:10

8月10日（木） 10:00 ～ 16:10

## 4. 開催場所

講義：Zoom によるオンライン講座

実験：東京都立大学 南大沢キャンパス

八王子市南大沢 1-1（京王相模原線 南大沢駅より 徒歩約 12 分）

## 5. 募集方法

受講を希望する生徒は、本学生命科学科ホームページ内の高校生ゼミナール専用 Web ページから申込をしてください。

<https://www.biol.se.tmu.ac.jp/HSseminar.html>

## 6. 募集期間

2023 年 4 月 1 日（土） 10:00 ～ 4 月 30 日（日） 24:00

## 7. 受講可否の連絡

申込書に記載されたメールアドレスに受講の可否を連絡します。5 月 15 日（月）を過ぎても通知が届かない場合は下記 9 の問い合わせ先（1）までお問い合わせください。

## 8. ゼミナールの内容予定（変更する場合があります。）

各回の予定授業内容は次のとおりです。

講義：各日 2 項目

（1）様々な細胞を作る仕組み（福田公子）

（2）タンパク質：その誕生から成熟、そして分解まで（川原裕之）

（3）野外で生物を調べると何が分かるか（鈴木準一郎）

（4）気候変動と生物多様性（鈴木準一郎）

(5) 節足動物の多様性を解明する (江口克之)

(6) ゲノムと遺伝子発現 (得平茂樹)

各講義の最後に感想や考察 (計算などが含まれることもあります) 等を書いていただきます。

実験: それぞれ約 5 時間 (1 日) ずつ

(1) ショウジョウバエの形: 多様性と進化 (田村浩一郎・高橋 文・野澤昌文)

(2) DNA とタンパク質の分析: 生物の物質的基盤 (成川 礼・加藤潤一)

各実験の最後に、実験レポートを書いていただきます。

## 9. 問合せ先

(1) ゼミナールとその応募

生命科学科高校生ゼミナール担当

電子メール

[seminarex23@biol.se.tmu.ac.jp](mailto:seminarex23@biol.se.tmu.ac.jp)

でお問い合わせください。

(2) ゼミナール入試とその応募

アドミッション・センター (入試課)

(大学代表電話 042-677-1111 (内線 2238)) までお問い合わせください。

## 10. 注意事項

2023 年度の高校生ゼミナール (実験) は、本学の新型コロナウイルス感染防止対策に準拠した対面方式での実施を予定しています。ただし、今後の感染状況、あるいはその他の事由によって日程や実施方法、内容などを変更する可能性があります。変更などがある場合には、随時本学生命科学科ホームページ内の高校生ゼミナール用 Web ページでお知らせします。